

議会だより

北海道知事との行政懇談会



2月13日(木)に知事室において、北海道鈴木知事と14振興局の町村議長会会長が参加して行政懇談会が開催されました。

佐々木空知町村議長会会長からは空知の課題として農業にかかる次の諸問題3点を懇談の中で申し上げました。

- ①道営農業基盤整備事業の推進について
- ②鳥獣被害(特に最近被害の多いアライグマ)についての対策
- ③空知管内の農業高校について(特に新十津川農業高校の校舎の老朽化について)

知事からはそれぞれの課題について対応していきたいと真摯なお話しをいただき、1時間の予定をオーバーして、和やかな中にも熱心な懇談をさせていただきました。

議事

コラム

「議員」となり1年が経過しました。議員活動は年4回の定例会の他、予め招集された各種委員会で協議を行い議案の承認をします。町内の施設の点検や広域設備の視察点検のほか有益な情報を探してポイントを決めて道内外を視察します。研修会も各種あり、全員参加で表彰式付きの研修もありますが自主的に選んで参加もしています。

勉強する場は沢山あり、昨年は市町村アカデミー(千葉県)へ2泊3日で行かせていただきました。43年振りの東京副都心を歩き新たに思い出を紡いできました。北空知給食組合監査として浜松町の全国研修にも参加させていただきます。

レクリエーション活動としてのパークゴルフは議長杯に始まり近隣市町議会との親睦もあります。いつもは加工所のパルムから遠巻きに眺めていたお兄さんお姉さんたちの姿は、今やベテランパークゴルフアール。ゲームの奥深さを知ったばかりでなくお兄さんたち

に「あんたらはこういうところに参加しなきゃいかん！」と発破をかけられ、そこから情報を得ることを薦められました。更に技術も磨いて楽しむことも全てが社会勉強です。

最初は緊張で気を失いそうだった議会も、徐々に向こう側に座る役場職員さんたちの表情を観察する余裕が出てきました（笑）。と同時に町が作られる大切な場であることを感じ背筋が伸びます。皆さんに議会に関心を持っていただき身近に感じていただくためにはどうしたらいいかを考え工夫し、意見が伝わり反映させることのできる議会にしていきたいと心底思います。

声を出したけれど聞いてもらえないと感じても、それが必要と思うなら諦めずに訴え続けてください。行政、議会、町民がそれぞれ対峙するのではなく、仕切りを取り除いて意思が伝わりお互いを理解し合える居心地の良い環境に住むことは皆の共通の願いでしょうから。

さて、今年も入学式シーズンです。子どもたちが豊かな地域資源とあたたかな人の愛情に包まれ育まれることを願い、希望いっぱい姿を拝見してきます。

（尾崎圭子）